

平成30年(2018年)10月28日 日曜日 (26)

# 宇宙の神秘 研究者語る

## JAXA名誉教授 秀峰で

松本市の松本秀峰中等教育学校は17日、同校講堂で全校生徒を対象に「キャリア教育講演会」を開いた。JAXA(宇宙航空研究開発機構)名誉教授の平林久さん(76)が相模原市が「宇宙の不思議と私たち」と題して講演し、中学1年から高校3年生までの生徒約480人が聴講した。

平林さんは電波天文学の第一人者で、野辺山電波天文台(南佐久郡南牧村)の建設に携わった。電波望遠鏡を活用してブラックホールを研究したことなどを話し、宇宙の神秘を語った。

昭和35(1960)年から地球外生命体の電波を受信する試みが継続されているが、いまだ受信されておらず「地球以外に宇宙文明が存在するかはいまだ謎だ」とした。それでも宇宙の研究は日々進歩していると、生徒たちに「君たちの宇宙観をつくってほしい」と呼び掛けた。

6年生(高校3年生)の郷原一生君(18)は「宇宙のことは想像上でしか考えたことがなかったが、講演を聞いて話していた。」と話していた。



講演する平林さん

(田子元気)